

令和6年度 船堀駅前地区オープンハウス型意見交換会 概要

2025.3

今年で3回目となる今回は、船堀駅北口広場での開催に加え、船堀まつりにも出展しました。多くの方にご来場いただき意見交換を行いました。

①船堀まつり

11月3日に開催された「第49回船堀まつり」では、船堀駅前のまちづくりに関するパネルの展示を行いました。また、「みんなの一言メッセージ」と題して、“船堀のココが好き”“おすすめの場所”をお聞きする中で、地域の皆様と船堀のまちに関する意見交換をしました。

開催日	令和6年11月3日（日）	場所	船堀コミュニティ会館周辺
内容	○船堀駅前のまちづくりに関するパネル展示 ○みんなの一言メッセージ ○船堀まちづくりクイズ など		
参加人数	延べ 約 600 人		



船堀まつりでの展示の様子 「みんなの一言メッセージ」や「船堀まちづくりクイズ」への参加

②船堀駅北口広場

船堀駅北口広場で船堀駅前のまちづくりなどに関するパネルの展示と、シールアンケートを行いました。また、船堀まつりと同様に「みんなの一言メッセージ」のアンケートを行い、地域の方や駅を利用される方など、幅広い世代の方にご参加いただきました。

開催日	令和6年11月15日（金）・16日（土）	場所	船堀駅北口広場
内容	○船堀駅前のまちづくりに関するパネル展示 ○シールアンケート ○みんなの一言メッセージ ○その他（SDGs や新しい区の施設のアンケート、区役所新庁舎基本設計など）		
来場者	延べ 約 900 人		



オープンハウスの様子



「シール式アンケート」への参加

●「みんなの一言メッセージ ～船堀のココが好き おすすめの場所～」 船堀のよいところを掘り起こし、まちへの意識・関心をさらに高めていくために多くの方からご意見をいただきました。

【手順①】カードに“船堀のココが好き”

“おすすめの場所”を記入

「船堀のココが好き」「おすすめの場所」

・船堀在住（はい・いいえ）
（新居1～7月）

・年代：10代未満・10代・20代・30代
40代・50代・60代・70代以上

幅広い世代の方にご協力いただきました！



【手順②】メッセージボードに貼る



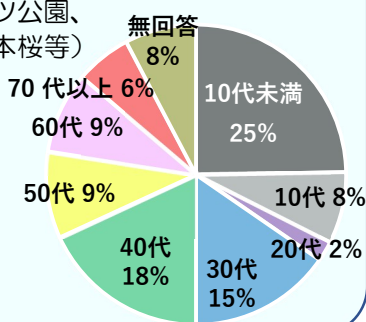
船堀まつりの結果



“船堀のココが好き・おすすめの場所”

- ・公園や自然（船堀スポーツ公園、行船公園、新川、新川千本桜等）
- ・タワーホール船堀
- ・新川さくら館
- ・船堀コミュニティ会館
- ・飲食店や買い物施設
- ・銭湯
- ・住みやすい
- ・人がやさしい など

回答数 182



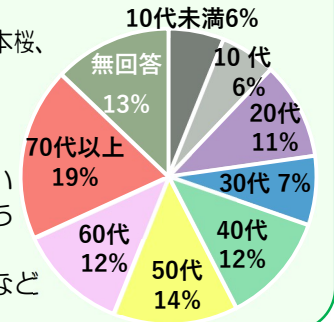
船堀駅北口広場の結果



“船堀のココが好き・おすすめの場所”

- ・タワーホール船堀
- ・公園や自然（新川、新川千本桜、駅前の緑等）
- ・飲食店や買い物施設
- ・映画館
- ・電車とバスの交通の便が良い
- ・高齢者が生き生きできるまち
- ・都心にアクセスしやすい
- ・緑が多く落ち着いたまち など

回答数 132



【まとめ】

■船堀まつりと船堀駅北口広場で合計 300 以上のご意見をいただきました。

■船堀まつりでは、子どもや若い世代の方にご参加いただきました。

■多かったご意見としては、船堀のシンボルであるタワーホール船堀や公園や自然でした。その他は好きなお店や人が優しいなどのご意見がありました。

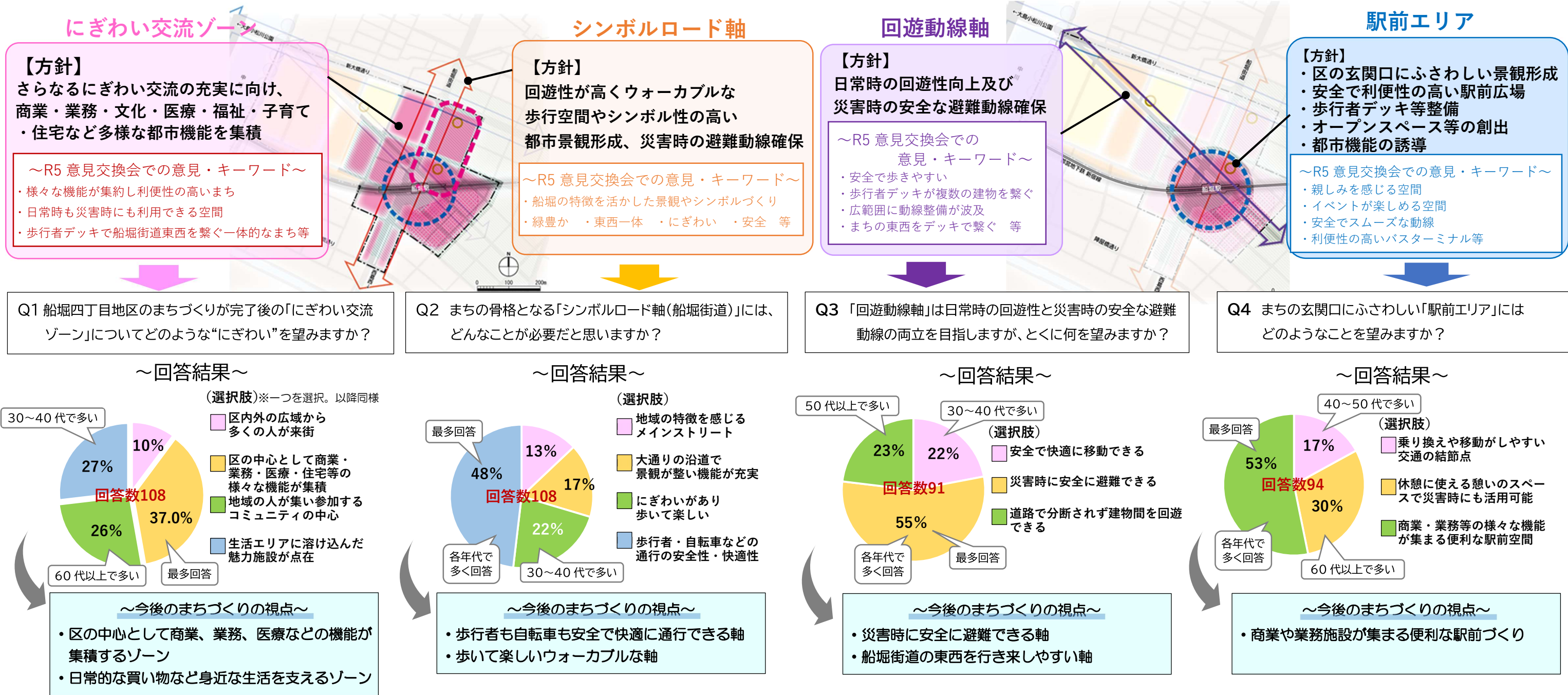
■来場者の中には、拳がった意見を眺めながら、公園やお店を新発見する方もおり、まちへの意識や関心を高めることができました。

■シールアンケートの内容と結果

令和5年3月に策定した「船堀駅前地区まちづくり基本構想」では、船堀駅前地区内において「にぎわい交流ゾーン」や「シンボルロード軸」「回遊動線軸」「駅前エリア」を位置付けました。そこで、今回ご来場された皆様には、それぞれの「ゾーン」や「軸」に“望むこと”というテーマで選択式の“シールアンケート”にご協力をいただきました。アンケート（Q1～Q4）の内容と結果は以下の通りです。



～シールアンケートの内容と結果～



【その他意見】

- 飲食店が多く賑わいある街になることを望む
- 自転車と歩行者が安全に通行できる環境を望む
- 水害時に安全な地域に避難可能な歩行者デッキが必要
- 駅から中川方面に繋がる道路が狭いため安全な幅員を確保してほしい
- 若い世代が集まる街になると良い
- シンボルロード軸（船堀街道）には緑のイメージがあり、休憩できるベンチがほしい など

- 当日は、このほかに区役所新庁舎基本設計に関するパネルやビデオの放映、SDGsに関連したアンケートなどを行いました。
- みなさまとの意見交換やアンケートの結果を踏まえながら、引き続き船堀駅前地区のまちづくりの検討を進めていきます。